



# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 1/25の景色・いいお天気

少し寒さが緩みました。気象記録的には大寒から節分の時期の平均気温が一番下がるようです。週末はまた冷え込むような予報です



中央花壇に立つツイヌのおまわりさんは看板をもって来園者を迎えます。第1・2駐車場からイチョウのブロムナードを歩いてくると正面に見えます。この看板、時々変わります。時にはさわる看板もあり楽しみです。来園の際は意識してみてください。

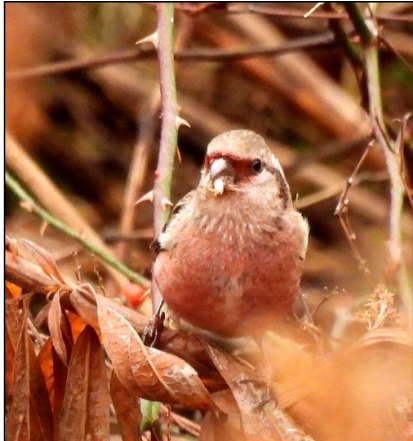
日ざしが暖かく思えました。川原池の周辺の並木も少し春めいたか(希望)。その向こうに見えるのは、草津駅前の高層マンション。そしてそのはるか向こうに写るのは比良の山並み。ロクハ公園は市内の南東の丘陵地にあります。カメラの精度によっては山頂の施設がみえるときがあります。今期はしっかりと積雪が見えます。



### 1/25 三羽のカイツブリ

琵琶湖は淡水・淡海の海・水海・近江の海・細波・鳩の海などの呼び名があります。その中の鳩の海は、カイツブリが多いと付いた名です。時代が進むうち、飛来する鳥たちの様子も変わりつつあります。

2021年の野鳥の会の、ガンカモ生息調査報告ではカイツブリの仲間は5%、その中でカイツブリは1割もないという状態だそうです。貴重な個体数ですが、この日は3羽もいました。三羽での安心感が湖畔でよく聞かれる声を聞きました。



**ベニマシコ♂**  
1/2に確認したベニマシコ、名前の由来となる赤い顔、おサル顔のみ出会えました。



### 1/21 セイヨウヒラギンテンとメジロ

セイヨウヒラギンテンはこの時期に花をつけ、その状態が長く続きます。この花に夢中なのがメジロ、ほかの場所にもあるのですが、平和の鐘がある、人通りの多いこの場所でも気にせず吸蜜です。手で触れそうです。先日の雪の日でもみられました。



**ベニマシコ♀**

## 注目



facebookの「ロクハ自然」アカウントの調整で記事を更新できていません。

公園のアカウントが調整が済むまでfacebook「ロクハ 見守り」を使って発信しています。

<https://www.facebook.com/rokuhafamily/>





# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

**1/16の景色・凍てついた朝** 朝日が当たり始めて、多目的広場全体が白く輝きます。霜がすごくて手が痛く感じる寒さです。写真ではトーンダウンしますが、朝の散歩者は、こんな景色をご覧になっているんだと思います。



1/16AM8:30



川原池の日が当たりにくいあたりが凍っていました。ここはアヒルたちの食事場も凍ると氷上を歩かなければなりません。野生のカモは上手に歩いていきますが、アヒルは少し大変になります。もう一つはスイレン池の氷、薄いですが全面が凍り付いていました。カワセミの重要な狩場、凍ってしまうとこまります。

葉っぱの上につく霜ですが植物の種類によってその形が違います。周りの状況も大きく影響するでしょう。水分が付きにくい組織、地表からの高さも関係するでしょう。ムラサキのはピオラ、今の時期は地表へはばりついているような、結晶が長いです。赤いのはオタフクナンテン、葉脈に沿うみたいです。



1/18 シロハラ



1/14 イカル



1/18 ツグミ



1/18 トラツグミ



1/14 キジバト

### 地上に降りる鳥たち

この一週間で、地上に降りている鳥たちの姿が一気に増えました。樹上にあった食料、木の実がなくなってきた、また、虫たちがいなくなったと言えます。飛ぶ鳥としては地面におりるリスクを持つての行動です。猫を警戒するエリアもあります。

- 1/18 シロハラ 狙いの多くは葉っぱの下に潜む虫たち。秘技・葉っぱ返し
- 1/14 イカル エノキの樹上の実がなくなった、仕方なく落ちていた木の実を
- 1/18 ツグミ 多目的広場のミズをねらうじっと構え動く気配を探る
- 1/18 トラツグミ 地上の虫たちをねらう、トラダンスは必見
- 1/14 キジバト この5種の中では一番大きい、小さな種をついばむ

## 注目

facebookの「ロクハ自然」アカウントの調整で記事を更新できていません。



公園のアカウントが調整が済むまでfacebook「ロクハ 見守り」を使って発信しています。

<https://www.facebook.com/rokuhafamily/>





# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 1/12の景色

今期は毎週のように寒波が寄せてきます。この日は一日中雪がちらついていました。雪が降ると大変だけど年に一度は雪景色の公園を見たいです



写真には写りこまないなと程度の雪です。日本海側は冬の間こんな空が多いんだと思いました。さすがに人が少ないです。



### モミジバフウ

モミジバフウの実 たくさん落ちています。形から「まっくろくろすけ」みたいな実とよく呼ばれます。たくさん落ちていたのですが今期は少ない感じがします。樹上にはまだまだ実がぶら下がっています。実が小さいので落ちにくいのかも知れません。カワラヒワは連日実をつついてその中の種を食べます。キジバトは実から落ちた種をひろって食べます。



### 飛ぶ宝石・カワセミ

ロクハ公園の看板スターです。今はジャブジャブ小川の水がないので、川原池と睡蓮の池で見かけることができます。ほぼいるのですが瞬時に移動して場所を代えるので意識してみないと、気づかないです。見え始めると特徴的な色合いが浮かびだします。遠くにいて詳しく見えなくても、あそこにいるなとわかります。公園内は人通りが多いので人の近づく気配を感じるすぐに移動してしまいます。じっと待っていると人の動きで飛び立つのを見つけやすいです。水面近くを滑空するのが見られます。杭やフェンスの上などは丸見えますが、狩場です。魚などの獲物を撮った後、すぐに食べやすくなるまでたたきつけます。しっかりとたたきつける場所は彼らたちのお気に入りです。

### 注目

facebookの「ロクハ自然」アカウントの調整で記事を更新できていません。



公園のアカウントが調整が済むまでfacebook「ロクハ 見守り」を使って発信しています。

<https://www.facebook.com/rokuhafamily/>